

目次

口頭発表村田裕一「検見谷銅矛・目達原銅矛に見られる研ぎ分け紋様の検討」

南健太郎「微細痕跡からみた伝世鏡の検討」

—三角縁神獸鏡との共件事例の観察から—

鄭仁盛「細形銅劍의 湯口處理法」

韓修英「完州新豊遺蹟出土竿頭鈴의 研究」

佐々木正治「中国古代における鉄製農具範の変遷」

—山東省萊蕪県出土鉄製鑄型の年代推定を中心に—

大橋修・成井美穂・相原健作「金アマルガム法による古代の接合技術」

田澤梓「法隆寺献納宝物「海磯鏡」の制作技法について」

三船温尚・長柄毅一「鑄造実験による大型金銅仏の分割型鑄造の検証」

廣川守・三船温尚「貞の釣手の鑄造技法」

胡東波「新干大洋洲商代大墓出土青铜器铸造芯撑特征分析」

劉煜「技术选择和技术风格的形成」

—以鼎为例考察二里头到晚商青铜器的技术演进—

万俐「殷墟青铜器纹饰铸型构成问题的探讨」

柳田康雄「東日本の青铜器鑄造技術の系譜」

田尻義了「弥生時代青铜器の鑄型素材流通論」

金東一「青铜短劍의 劍柄과 劍身組立方法에 대하여」

朴榮成「中細形銅矛의 제작과 유통」

ポスターセッション

長柄毅一・Vasant Shinde・清水康二・青柳泰介・小茄子川歩・三船温尚

「インド・マフルジャリ遺跡出土銅製品の金属組織と製作技法」

長柄毅一・青柳泰介・清水康二「チベット製とされる‘Singing Bowl’の科学分析」

北井利幸「弥生時代の鎔銅技術の検討」

—大阪府茨木市東奈良遺跡の再検討を中心に—

吉田広・塚本敏夫・宮井善朗「3Dレプリカを用いた弥生時代武器形青铜器の研磨進行実験」

吉田広「平形銅劍の製作技術」

许婷婷・杨夏薇「宋代青铜器」冯艳「介绍几件大云山出土的错金银青铜器」

张鷟「实用性与鉴赏性的完美结合—从吴越青铜剑的铸造工艺看其艺术造型特点—」

ビデオセッション

三船温尚「古代青铜熔解検証—手製の鞆と炉を使った学生実験から—」